



福田っ子だより

福田小学校たより 第2号 2024年6月14日発行

会礼 宮本武彦校長の話

「挑戦」について

会礼へ向かう様子を見ていたら、とても静かに集まられていました。福田小学校はすごいなと思います。特に6年生。さすがです。すばらしかったですね。いろいろなところでよいお手本を示してくれていますね。先日の運動会でも、5・6年生を中心にみんなそれぞれの場面で一生懸命頑張って輝いていましたし、たくさんの感動をもらいました。その中でも、私が特に感動したのは、運動場で一生懸命に走ったり演技をしたりしている人に対して、大きな声での応援や拍手を送っていたみんなの姿です。体育の授業や運動会の練習の時間などにもそういう場面をたくさん見ました。他の人のために一生懸命になれる人って本当に素敵だなって思います。お互いがそうすることで、自分が頑張るときにもきっと応援してもらえるから心強いし、人と人のつながりもどんどん強くなっていきます。運動会が大成功したのは、全校のみんなが競技や演技、そして応援に一生懸命頑張ったおかげです。本当にありがとう。

さて、今日は、この言葉を紹介します。

「挑戦(ちょうせん)」

1年生には、チャレンジといった方が分かるかな。運動会もみんなそれぞれに、挑戦だったのではないのでしょうか。「本を30冊以上読む」「友達100人つくる」「あや跳びを30回やる」「100人に挨拶をする」「毎日日記を書く」など目標に向かって頑張ること、または、「逆上がりがまだできないけど練習する」など、できないことや苦手なことを頑張ることも挑戦です。結果的に目標に届かなかったとしても、目標に向けて挑戦しようと頑張ったことが必ず自分自身を成長させてくれるはずです。他にも、自分が得意なものや好きなものに挑戦することもありますね。内容は、一人一人違っていいのです。



6月から、福田小は「チャレンジ・全力」のステージに入っています。ぜひ、何かに挑戦してみてください。頑張ってみてください。自分は何に挑戦するか、ぜひ考えてみてください。そして、一人一人、さらには学級や学年、そして学校全体でみんなが失敗を怖がらず、挑戦することで大きく成長できることを期待しています。「こんなこと頑張っているよ」「こんな賞をもらったよ」など、また教えてください。待っています。

令和6年度 運動会

運動会のスローガン「最後まであきらめずに戦いぬき、感動を再びよみがえらせよう」のもと、子供たちは元気に競技や演技を行いました。徒競走では、どの子も力走し、最後まで走り切りました。集団演技では、学年団ごとに息の合った演技を披露しました。どの学年団の競技でも最後まであきらめない姿が見られました。声を張り上げての応援も印象的でした。結果は、黄組の優勝でしたが、青組も赤組も最後まで力を出し切り、感動をよみがえらせるとてもよい運動会でした。皆様の御理解、御協力、そして温かい御声援をありがとうございました。



お願い 梅雨・大雨の時期です
子どもの安全に御協力ください



いつも登下校の安全に御協力くださり、ありがとうございます。

6月になり、まもなく梅雨入りという予報もあり、いよいよ大雨のシーズンになってきます。今後も、子どもの安全を最優先に、福田小では交通事故ゼロを目指していきたいと考えます。降雨の日の学校への送迎をされる場合は、引き続き、学校北側の道路のみで一方通行にてお願いします。なお、学校北側には民家が点在しています。また、農家の方が田や畑の作業のため、道路を通行します。そういった方々に迷惑にならないよう、以下の点について御協力をお願いします。

○停車する際は、できる限り道路左側に寄せる。

○お子さんを降車させたら、周囲の安全に気を配って車を移動させる。
(長時間の停車はしない。)

○大雨等で登校時刻や送迎について学校からコドモンで送信する場合は、
始業に遅刻しても遅刻扱いにはしない。混雑を回避するため、遅れての
送迎も可とする。

※一方通行というのは安全に送迎するための配慮であり、地域の方は生活道路として使用します。御理解いただき、マナーを守っての対応をお願いします。

